

タイトル『同姓同名』



著者：下村 敦史

出版社：幻冬舎文庫

ある日女児惨殺事件の犯人が捕まった
犯人の知前は大山正紀 その犯人と
同姓同名の者たちが様々な被害を
受ける としてそれにたえきれなくなった
大山正紀たちが犯人の大山正紀を
見つけたし ネットにさらし自分が無実で
あることを証明しようとする物語。

この小説は、おそらく一回読むだけで
理解できないかもしれませんが二回目からこの小説
の真の面白さがわかります。

小説だからこそできる仕掛け、人間の心理を
理用した作品『同姓同名』です。

ぜひ読んでみてください！

投稿日 2024年 11月 8日

ペンネーム (本名は書かないでね！)

沼

年齢

14

仙台市 市民図書館 YAコーナー